



# 淀江の宿今津田中家でとっとりワーホリしませんか？

「とっとり暮らしワーキングホリデー（とっとりワーホリ）」は、鳥取県内外の若者等が、働きながら県内の地域に滞在し、地域住民との交流や学びの場などを通じて地域での暮らしを学ぶ、鳥取県人口減少社会対策課の取組です。淀江の宿今津田中家を運営する株式会社ウォリスも受入企業として登録しています。以下の項目の中から活動内容を決めて、実際の活動をしていただけます。

**【観光業・宿泊業・飲食業】**○アクティビティ体験提供のサポートスタッフ○水源リサーチ補助○農業体験（自家菜園の野菜収穫・植付・米収穫）○観光コンテンツ造成○インバウンド化推進○宿泊・食事提供対応○カフェ営業○事務作業・情報発信

**【経営創業キャリア支援事業】**○経営シミュレーションゲームシステム化補助○研修コンテンツ造成補助



## ■ 参加資格

18歳以上の方（高校生不可）

## ■ 受入時期

令和6年6月24日から令和7年2月28日

## ■ 一人当たり 受入予定日数

3日～28日程度

※県外参加者は2週間以上滞在、県内参加者は3日以上滞在

## ■ 契約形態

有給雇用（インターンシップ契約）

週20時間勤務（基本4時間×5日）

募集要項など詳しくはQRコードからWEBサイトをご覧ください



## News Topics



### 神戸から淀江へ！ キッズキャンプ！



神戸のオーダーメイド学習塾「セカンドホーム（代表 生田瞳さん）」とコラボして昨年実施した自然満喫キャンプ。今年も8月8日～10日に実施されることになりました。今回は、坂上萌さん・松田彩子さんにも企画段階から参加してもらい、よりブラッシュアップしたキャンプになりそうです。次号以降でもたちの声も掲載する予定です。



4月：そぞろ歩き



6月：トリジャーハンター

Youtube動画でご覧いただけます

### テレビ取材を受けました！

中海テレビ放送（鳥取県米子市に本社を置き、鳥取県西部をエリアとするケーブルテレビ局）の取材を受けました。鳥取県西部を4月と6月、2回取材が入りました。いずれも淀江の紹介の中の一部に淀江の宿今津田中家が紹介されていますので、是非ご覧ください。



お申込みフォーム

## お得な特典たくさん！ 淀江の宿今津田中家 2024年度会員募集

### 年会費

継続会員 2,000円

新規会員 3,000円

瓦版継続発行を応援してくださる会員の皆様を募集しています。  
お得な会員特典も！ご協力よろしくお願ひいたします。

### 会員特典

- 瓦版の送付 継続会員：瓦版13号～24号 新規会員：瓦版1号～24号
- お米1升（約1.5kg）プレゼント（きぬすめ or もち米）
  - ・新米ご希望の方は 2024年11月以降
  - ・お米は基本当宿にてお渡し（郵送料別途）
  - ・お米が不要の場合、淀江の宿 今津田中家の利用券1,000円分プレゼント
- 毎月1回 各種10%割引券（飲食・カフェスペースレンタル・宿泊・イベント参加）
- 瓦版2周年イベント（2025年3月開催予定）無料参加！



※8月は日替わり店長をお休みします。食事・カフェの予約は4名様以上で承ります。

# 「大山さん」人材創出基金

古来より続く日本の積層から学び、次世代を育む場を創り、人材を創出する



エネルギー・貨幣経済を根本的に変えた産業革命以降、20世紀の100年だけで人間は経験したことのない人口増と、それを支えるための工業化した社会を作り、教育を始めとした多くの制度が乱立してきました。

「発展」を旗印としてきたその「価値観」は、急激な人口増と運動した環境、食糧、外交などの問題をもたらし、情報化によって、漠然とした不安を多くの人が抱える時代になりました。

発展していくという価値観にとらわれず、人間中心主義に偏ることなく、人も自然の一部であるという「ネイチャーポジティブ」の視点で物事を捉え直すときが来たのではないでしょう。

ここに、次世代の人材を育むことを目的とし、日本に多くあった靈山信仰の一つである靈峰大山周辺で、今までの教育制度の枠を超えた学びの場を創るために、この基金を創設します。

## 基金概要

基金募集予定額：2,000万円（2,000口）  
基金一口あたりの額：10,000円

### 1. 新しい学びの機会を創る

人類が経験したことのない人口増、環境問題等を抱える「人新生」と呼ばれる新たなフェーズに必要な人材の育成を目指します。

●山川里海の距離が近い大山流域の地形から受けた恩恵とそれに気づき活かすることで、6000年続く営みの構造や積層する歴史を身体を通して体感・理解するプログラム

●かつて渡来の民が多く流れ着いたこの地で起きた多様な「混ざり合い」に習い、本プログラムの提唱する「積層」に賛同してもらえる国内外の多くの講師陣を招く

●「頭・心・体」すべてを統合して鍛錬する場を開く

### 2. 次世代にふさわしい新たな事業を育てる

当法人が提供するプログラムに参加し、理念に共感した新しいチャレンジをしたいと思う者の支援を行います。

- きっかけとなるプログラムの提供
- 新たな事業創出支援
- インターンシップや活動機会の提供

### 3. その他発信

志を共にする全国の流域と連携した情報発信を行い、それらを海外に広めていく活動を行います。

- シンポジウム・フォーラム等の開催
- 各種発信



## 基金設置にあたって

(一社) Bisui Daisen 代表理事 大原 徹

大山流域で育った私は、なぜかは分からないのですが、この地の山と海に大きく惹かれる気持ちを持って育ちました。2022年4月にこの法人を立ち上げて以降、様々な分野の外部の方と地元の皆さんをつないでいくプロジェクトを経験しました。その中で生まれたプログラムを通して、多くの方が「大山さんのおかげ」という感覚を共有してくださったという経験を踏まえ、この視座は次世代を担う多くの若者にこそ必要だという思いに至りました。混沌とした時代に、胸を張って次代につなげることを皆さんと一緒に創り上げるために、この基金を創設しました。

## コアとなる情報デザイン

秋元さん・坂上萌さん・松田彩子さんが中心となってフィールドワーク・調査を行い、玉利康延氏（WEB上で「食とアニミズム」プロジェクトを展開中）などにご協力いただき、視覚的に全容をわかりやすく理解することができる情報デザインを製作中です。（9月以降、手ぬぐいとして販売していく予定）

